

大切にする力・自分で表現する力・チャレンジする力

なかすじっ子

四万十市立中筋小学校 学校通信

2023 年
9月11日

No.10

文責：永野

夏休み 作品展

夏休みの工作・自由研究を二階ワークスペースへ展示していました。大きなもの、小さなもの、アイデアいっぱいの楽しいもの、活用できるもの等、各学級で担任の先生と回って見たり、休み時間に友だちと見て回ったりして鑑賞しました。



子どもたちに「これの材料は何?」「誰と創ったの?」「このアイデアは?」等気になるものは尋ねて、また動くものは本人に動かせてもらいました。見るだけではもったいなく、時間があれば創る過程やしかけの工夫を説明し合ったり、みんなの前で動かせて見せ合ったりしたいと思ったことでした。せっかく時間をかけて創った作品です。展示だけでは終わらないよう今後を考えます。



保護者のみなさん、参観に来てくださってありがとうございました。

保小大運動会へ向けて

2学期早々から運動会の練習が始まりました。雨の日が続く、校庭での練習が進みませんでした。先週末はお天気になり、暑い中開閉会式や100m走、中筋ソーラン、個人や団体競技の練習に励みました。水筒は必須で練習中の節目ごとに水分補給を気にかけています。多めに水分を持たせてください。



全校での中筋ソーランは、初めて取り組む1年生ですが、上級生を見ながらもう真似ができています。少しぐらい動きに遅れがあっても、立ったままになっていてもかわいい1年生です。きっと本番までには上級生顔負けに踊ることでしょう。2年生以上はさすがに踊る年数の多い学年ごとに踊りが大きく動いています。応援団の練習も入り一層運動会練習一色になりそうです。体育とその他教科の学習とけじめをつけて取り組みます。

水曜日は保育所の皆さんと一緒に総練習を行う予定です。

「ぼんこ踊り」の練習へ助っ人が

中筋の伝統である「ぼんこ踊り」。中学生から受け継いで今年も5・6年生が総合的な学習で学び、運動会で踊ります。タブレットで見ながら太鼓や踊りを練習し、今年は地域の「ぼんこ保存会」の方々が指導に来てくださいました。

さん・さん・さんの3名の方々です。18:00からという仕事終わりに来てくださり、子どもたちにアドバイスをしてくださいました。

1時間の間に、太鼓の1番2番の違いをたたいて聞かせて下さったり、踊って見せてくださったりポイントを伝えてくださいました。子どもたちへのポイントは3つ。

- 1 踊りを大きくする
- 2 兄弟の二人が分かるように動き、持っている松明の二人の火は、近くに持ってくる
- 3 笠を裏向けない

踊りの動きに何を意味するのもかもしながら踊って見せてくださり、貴重な一時間でした。本番までに少しでもポイントに近づいた踊りが見せられるよう子どもたちは

意識して踊っています。

5・6年生の保護者の皆さん、19時のお迎えをありがとうございました。



高知新聞

読もつか掲載

8/26 付

二重とび あきらめない

★四万十市・中筋小★

家の庭で縄とびをしました。ぼくは5年生になっても二重とびが少ししかできないからです。何回も何回もがんばってとんでいたら、だんだ

んとべるようになりました。うれしくなってきました。ここで練習をやめたらとべなくなると思ったから、やめずに練習を続けました。

お母さんが買ってくれた、かん国のおかしを目の前において、10回連続で二重とびができれば食べていい

というルールを自分で作りました。それからとび続けて、10回連続でとべるようになりました。食べたおかしははじめての物で、すごくあまくておいしかったです。

(5年、XXXXXXXXXX 記者)